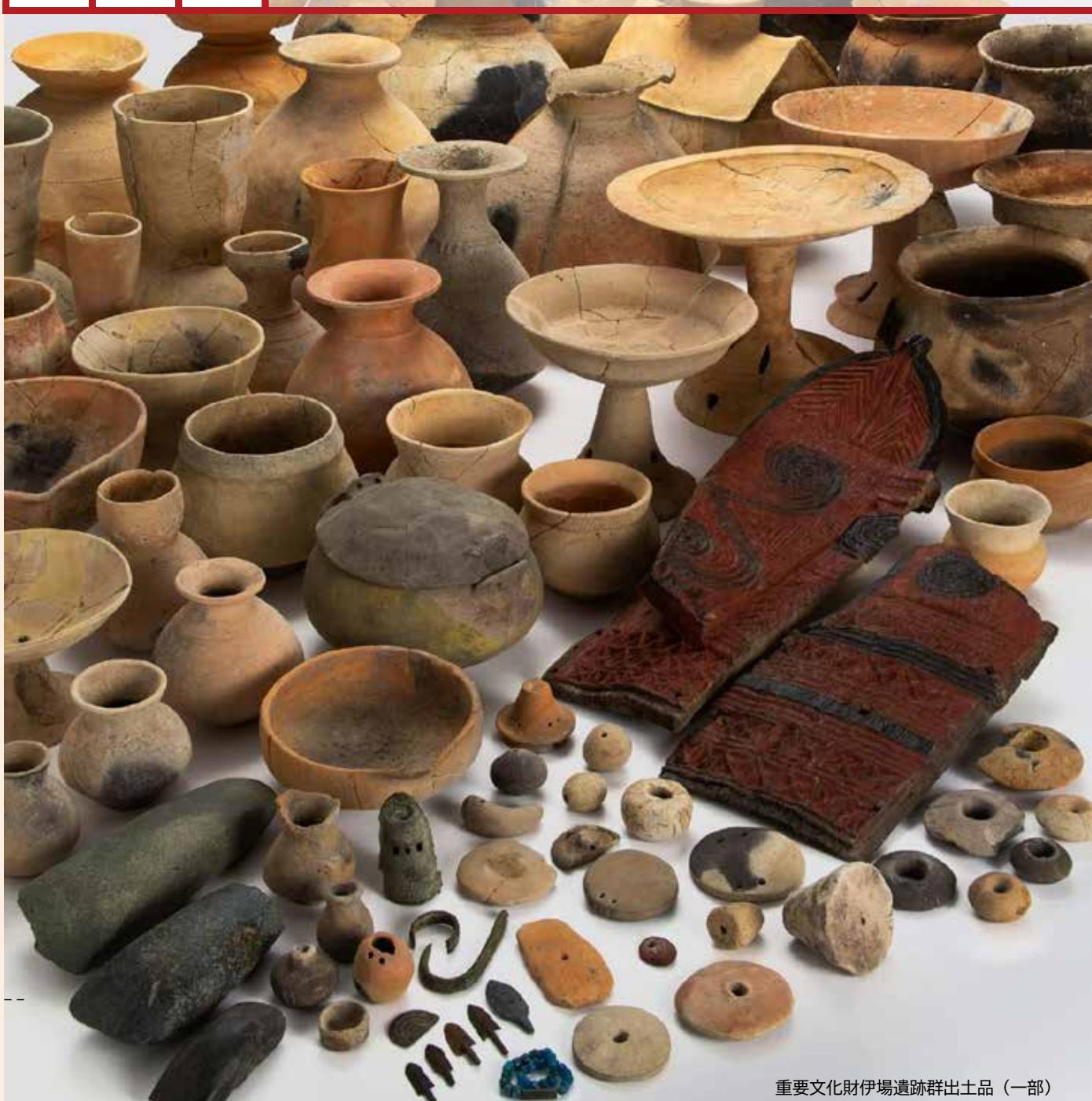


- ・展示紹介 特別展「伊場遺跡群と弥生時代後期の文化」
- ・はまはくトピックス
- ・「冬休み体験館」のご案内



重要文化財伊場遺跡群出土品（一部）

## 伊場遺跡群出土品重要文化財指定記念 特別展 「伊場遺跡群と弥生時代後期の文化」

会期：令和7年11月22日(土)～令和8年1月18日(日) 休館日：月曜日(休日の場合その翌日)、12月29日～1月3日

観覧料：大人 800円、高校生 500円、小中学生 300円（未就学児、各種障がい者手帳をお持ちの方とその介添者1人は無料）

主催：浜松市 後援：静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社



# 博物館トピックス

## 浜松市市民ミュージアム浜北がリニューアル！

浜松市市民ミュージアム浜北のリニューアルオープンに合わせて、企画展「見返りの鹿と浜名区のはにわ」（期間：7月6日（日）～9月28日（日））を開催しました。初日には講演会も行い、多くの人にご来場頂きました。

企画展終了後、埴輪の一部は2階の歴史資料館へ移動し、現在も展示しています。この一室では、鹿形埴輪をはじめとする特徴的な造形の埴輪のほか、浜北地域の歴史を示す多様な考古資料をご覧いただけます。ぜひご来館ください！



2階展示状況

## 蜆塚遺跡の発掘調査

9月2日（火）から1週間あまり、蜆塚遺跡の発掘調査を行い、9月7日（日）に現地説明会を実施しました。地元出身者を中心に、考古学を専攻する大学生の皆さんにも調査に参加して頂きました。

博物館北側の谷では、湿地性とみられる堆積層が確認でき、縄文土器の破片が出土しました。



現地説明会の様子

## 新種の遠江国分寺瓦を公開

遠江国分寺跡（磐田市見附・中泉、特別史跡）で1951年に採取され、浜松市博物館が所蔵する軒平瓦に、新種の模様が確認されたことを、磐田市と共同で報道発表しました。

軒平瓦は浜松市博物館で速報展示（期間：7月12日（土）～7月21日（月））の後、磐田市中央図書館で行われた「イワタ深堀り！－イセキでワクワク♪タイムトラベル－」展（期間：7月26日（土）～8月24日（日））にて公開しました。



新種の模様

奈良時代後期の軒平瓦。S字状の唐草模様に同心円文がみられる。

7月から10月にかけて、博物館では様々な講座やイベントを実施しました。

7月	1日(火)	蜆塚遺跡ガイドツアー（市制記念日・無料観覧日）
7月	26日(土)	はまばく講座「堀留運河と浜名湖の水運」
7月	30日(水)	教員向け講座
8月	2日(土) ～3日(日)	社会科自由研究アドバイスツアー
8月	9日(土) ～17日(日)	夏休み体験館
8月	21日(木)	蜆塚遺跡ガイドツアー（県民の日・無料観覧日）
8月	26日(火) ～30日(土)	博物館実習
9月	7日(日)	蜆塚遺跡発掘調査現地説明会
9月	15日(月)	現地見学会「堀留運河ゆかりの地をめぐる」
10月	5日(日)	はまばく座談会「動作の三次元データ化体験会」
10月	11日(土)	しじみの森の探求ツアー集落編

# 特別展「伊場遺跡群と弥生時代後期の文化」

伊場遺跡は、昭和24年（1949）の弥生土器発見を契機に発掘調査が行われ、三重の環濠から多くの遺物が出土しています。また、近年では伊場遺跡周辺でも複数の集落が確認され、伊場遺跡群と総称されています。本展では、今年度重要文化財に指定された伊場遺跡群出土品を中心に、弥生時代後期の文化を示す資料を紹介します。

## 序 章 伊場遺跡群の発見から整備へのあゆみ

遺跡の発見から現在に至るまでのあゆみを各時代の資料や写真で紹介します。

## 第1章 弥生時代後期の文化と社会

弥生時代後期は、地域の統合や階層化が進み、文化や社会が変化していた時代です。他地域の資料を交えながらその変化の様相を紹介します。

## 第2章 伊場遺跡群にみる弥生時代後期のくらし

伊場遺跡群出土品や調査の成果から、当時の生活や生業、祈りについて紹介します。

## 第3章 伊場遺跡群周辺の地域間交流

伊場遺跡群が所在する西遠江は、西日本の弥生文化の東端に位置し、東西文化が交わっています。各地の資料から交流の様相を紹介します。



弥生時代後期の各地域における祭祀具 左:銅鐸（浜松市前原VII遺跡）、中:広形銅矛・広形銅戈（福岡県日永遺跡、九州歴史資料館蔵）、右:特殊器台・特殊壺（岡山県西江遺跡、岡山県古代吉備文化財センター蔵）



類似する木甲 左:木甲未成品（福岡県深江石町遺跡、伊都国歴史博物館蔵）、中:木甲の復元レプリカ（浜松市伊場遺跡）、右:木甲（浜松市伊場遺跡）



伊場遺跡群の特徴的な土器 左:鰯付壺（伊場遺跡）、中:装飾高杯（伊場遺跡）、右:家形土器（鳥居松遺跡）



さまざまな鉄器 鋤先、袋状鉄斧、鉈、鉄鎌、穿孔具、裁断片、鉄素材等（鳥取県妻木晩田遺跡、鳥取県むきばんだ史跡公園蔵）※展示は一部

## 関連事業

### ■シンポジウム「伊場遺跡群と弥生時代後期の文化 – 2世紀の社会変革を考える –」

日時：11月29日（土）10:30～16:00

会場：可美公園総合センターホール

講師：禰宜田佳男氏（大阪府立弥生文化博物館館長）

石黒立人氏（元愛知県埋蔵文化財センター）

井上洋一氏（元綾瀬市歴史文化アドバイザー）

### ■ギャラリートーク（展示解説）

日時：11/22（土）・12/28（日）・1/18（日）10:30～11:00

※各事業の詳細はHP等をご覧ください

### ■座談会「伊場遺跡とは何か」×伊場遺跡見学会

日時：1月12日（月・祝）9:30～14:30

会場：浜松市立西図書館 及び 伊場遺跡公園

登壇者＆案内人：浜松市文化財課及び浜松市博物館職員

### ■講座 × ギャラリートーク

①「伊場遺跡の赤いいろいを語る」 ②「伊場遺跡を語る」

日時：①12月13日（土）②1月10日（土）各回とも 10:00～14:00

会場：浜松市立城北図書館及び浜松市博物館（特別展観覧料必要）

講師：鈴木一有（浜松市博物館館長）